

クラウド 3D-CAD/CAM/CAE 設計の可能性 ～現場のものづくり設計への活用と展開～

- 【日 時】 令和1年11月20日(水) 16時00分～18時00分
【会 場】 かわさき新産業創造センター(KBIC)本館 2階大会議室
【講 師】 伊藤 精二 氏 技術士(機械部門)
【受講料】 無料
【定 員】 30名(申込順)
【対象者】 経営者、管理者、担当者(実務経験の浅い方の参加歓迎)
【申込方法】 FAX または E-mail(裏面参照)
【申込締切】 令和1年 11月 19日(火)

機械系の設計ツール・3D-CADの実用化以来、コンピュータ・通信技術の進歩とともに、機能、操作性、パフォーマンス、コスト面において、飛躍的な進化を遂げてきています。その優位性を各現場のものづくり設計に適用した、設計技術力、効率向上が期待されます。ただ、実際には、まだまだ投資対効果、各企業内での設計技術力低下、設計教育等の問題が顕在化しているように思われます。

本セミナーでは、“3D-CADの設計現場での設計手法”、“ものづくり設計への展開”、“設計教育”といった観点から、3D-CADの概要をレビューしつつ、近年著しく低価格・高機能化の進化が実現しているクラウド 3D-CAD/CAM/CAEでのものづくり設計への適用可能性を紹介します。

【内 容】

1. 3D-CAD の概要：
 - ◆3D-CAD の種類
 - ◆3D-CAD 進化の方向性
2. 2D/3D 設計概念：
 - ◆3D-CAD による設計のメリット
 - ◆設計検討 と 3D モデリングの違い
 - ◆ボトムアップ設計とトップダウン設計
 - ◆3D-CAD での計画図/検討図
3. 3D-CAD データを核とした、設計者自身による設計検討：
 - ◆3D データからの試作・評価
 - ◆CAE/構造・機構・性能解析
4. 3D-CAD をベースにした設計教育、実践適用についての考察：
 - ◆クラウド 3D-CAD/CAM/CAE 実践適用機能 対 コスト評価

講師プロフィール 伊藤 精二 氏 技術士（機械部門）



【資格】技術士（機械部門）

【得意分野】CAD/CAE 機構設計、機械工学、プロジェクトマネジメント

【自己PR】1980年 ソニー株式会社入社。生産技術・部品事業本部、技術情報システム部門、ソニーアメリカ赴任、ロボットカンパニー等で部品・製品機構設計、CAE 設計技術開発、二足歩行ロボット開発・事業化に従事。2009年 同社早期退職。某社にて、新規事業化研修事務局を担当。現在、機械エンジニア基礎育成の機械工学、設計研修講師。

【申し込み方法】

E-mail または FAX でお申込ください。

クラウド 3D-CAD/CAM/CAE 設計の可能性 (11月20日開催) 参加申込書				令和	年	月	日
ふりがな 企業名			住 所				
役 職			ふりがな 氏 名				
連絡先	電 話						
	E-mail						

※ 必要事項をご記入の上、FAX (044-548-4146) もしくは、同内容をE-mail jinzai@kawasaki-net.ne.jp までお送りください。

※ FAX の場合は、参加申込書を切らずにこのまま送信してください。

※ 受講票は発行いたしません。当日、会場へ直接お越しください。

※ 定員超過によりご参加いただけない場合に関りご連絡いたします。

【会場案内図 かわさき新産業創造センター（住所：川崎市幸区新川崎 7-7）】



【お申込・お問合せ】

公益財団法人川崎市産業振興財団 担当：井出 Tel. 044-548-4141 Fax. 044-548-4146